

9 消防費 1 消防費 1 常備消防費

① 組合消防費（防災安全課）

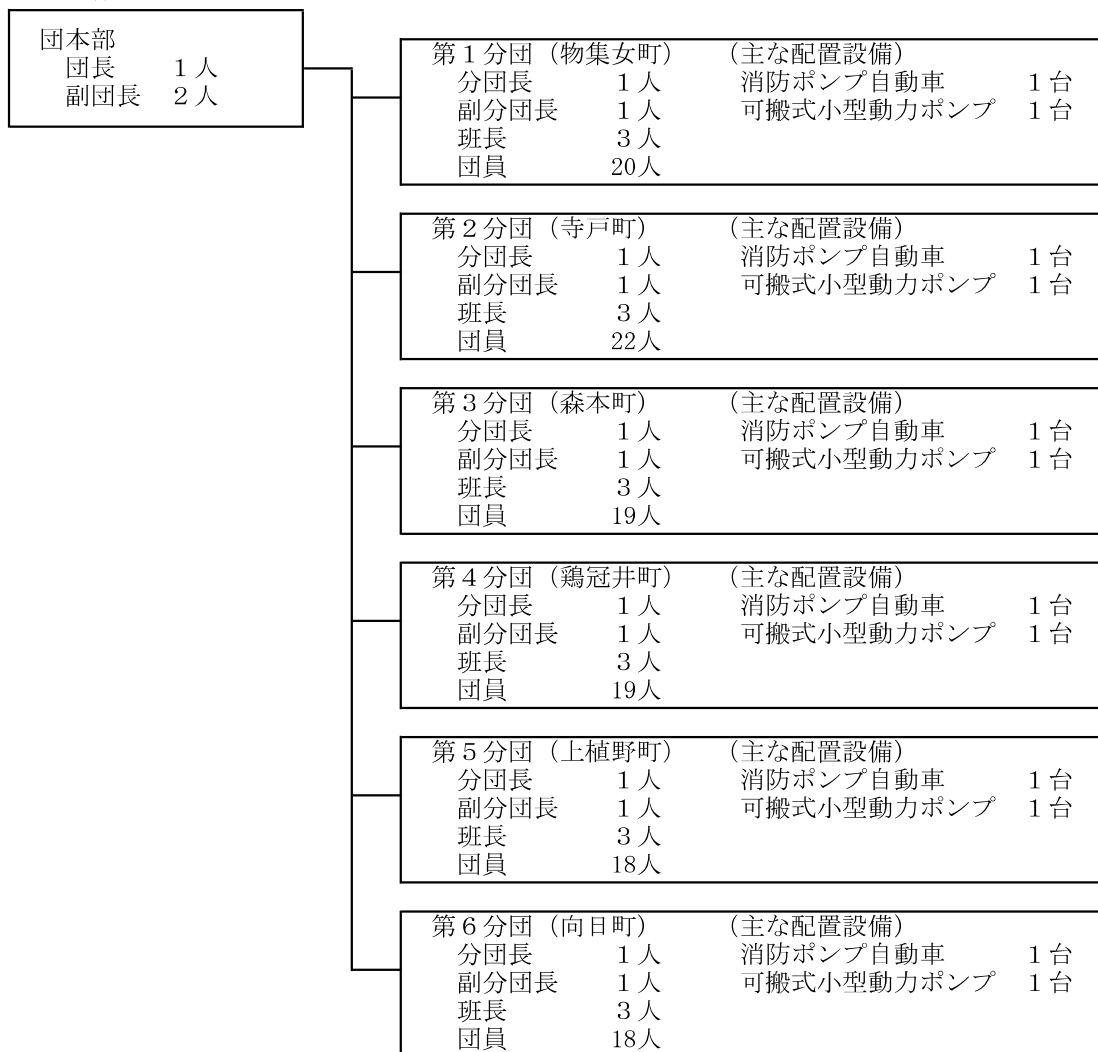
乙訓消防組合の運営経費について分担金を支出した。

9 消防費 1 消防費 2 非常備消防費

① 消防団活動費（防災安全課）

向日市消防団は、地域防災の中核として団長をはじめ全団員が一致団結し、防火防災活動及び各種訓練を行った。また、向日市及び乙訓消防組合向日消防署と連携を図り、安心・安全な市民生活の確保に努めた。

1 組 織



2 定員と現在員

条 例 定 員	現 在 員
150人	149人

3 年報酬と費用弁償

年 報 酬

区 分	金 額
団 長	214,000 円
副 団 長	170,000 円
分 団 長	100,000 円
副 分 団 長	74,000 円
班 長	60,000 円
団 員	52,000 円

費 用 弁 償

区 分	金 額
災 害 出 動	3,000 円
訓 練 出 動	2,500 円
警 戒 出 動	2,000 円
賄 費	1,000 円

4 表 彰

表 彰	種 類	人 数
京 都 府 知 事 表 彰	精 励 章	2 人
日 本 消 防 協 会 長 表 彰	精 績 章	1 人
	勤 続 章	5 人
京 都 府 消 防 協 会 長 表 彰	勤 功 章	1 人
	精 績 章	1 人
	精 勤 章	2 人

5 研 修 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

開催日・場所	課 程	人 数
10月3日 京都府立消防学校	消防団員専科教育警防科	—
11月28日 京都府立消防学校	消防団員幹部教育指揮幹部科現場指揮課程	—

6 訓 練

開催日・場所	訓 練	人 数
4月12日 第3向陽小学校	幹部団員及び初級団員等訓練 ・ 幹部指揮要領訓練 ・ 新入団員規範訓練 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—
9月19日 第5向陽小学校	防災訓練 ・ 救出救護訓練 ・ 一斉放水訓練 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—
2月14日 向日消防署	普通救命講習 ・ 心肺蘇生法 ・ A E D 取扱い訓練 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—
2月9日 第6向陽小学校	避難所開設訓練	32人

7 装備の点検整備等

(1) 消防自動車の法定点検状況 (単位：台)

整備項目	台数
定期車検整備台数	3
定期点検整備台数	3

(2) 機械器具の点検整備

各分団に配備している機械器具について、随時点検整備を実施した。

各分団配備の機械器具 (単位：個)

機械器具	個数	
小型動力ポンプ	6	
救助器具	バール	36
	スコップ	36
	鋸	36
	ハンマー	36
	ツルハシ	36
	掛矢	36
	チェーンソー	6
	コンクリート破壊器具	6

9 消防費 1 消防費 3 消防施設費

① 消防施設整備費 (防災安全課)

1 消防水利の整備

水利標識の交換	40か所
---------	------

2 消防水利の状況 (令和3年3月31日現在)

(1) 消火栓

(単位：基)

区分	町別						計
	物集女町	寺戸町	森本町	鶏冠井町	上植野町	向日町	
基準	57	170	34	30	59	14	364
基準外	21	45	25	49	64	5	209
計	78	215	59	79	123	19	573

(2) 防火水槽

(単位：基)

区分	町別						計
	物集女町	寺戸町	森本町	鶏冠井町	上植野町	向日町	
40m ³ 以上	22	59	14	15	31	3	144
40m ³ 未満	2	4	1	3	0	0	10
計	24	63	15	18	31	3	154

(3) その他の水利

(単位：箇所)

町別 区分	物集女町	寺戸町	森本町	鶏冠井町	上植野町	向日町	計
プール	2	4	1	0	1	1	9
池	4	4	0	0	0	1	9
その他(受水槽等)	1	1	0	0	2	1	5
計	7	9	1	0	3	3	23

9 消防費 1 消防費 4 災害対策費

② 災害対策事業費(防災安全課)

1 防災会議の開催

災害に対する予防、応急対策及び復旧について、防災関係機関と書面会議を行った。

内容
<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度防災関連事業報告について ・令和3年度防災関連事業計画(案)について ・令和2年度向日市地域防災計画の修正(案)について

2 防災パトロールの実施

出水期を前に、市内の災害危険箇所の点検を新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小し実施した。

開催日・場所	内容	参加者
5月15日 土砂災害特別警戒区域 (物集女町長野、北ノ口)	土砂災害特別警戒区域のパトロール、実態把握	9人

3 向日市防災訓練の実施 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

開催日・場所	内容	参加者
9月19日 第5向陽小学校	—	—

4 乙訓2市1町合同 防災一斉行動訓練(シェイクアウト訓練)

自分の身は自分で守る「自助意識」の高揚を図るため、大規模地震を想定し、乙訓2市1町合同でシェイクアウト訓練を実施した。

開催日・場所	内容	参加者
3月11日 市内各所	<ul style="list-style-type: none"> ・地震が発生したと想定し、身の安全の確保 ・緊急速報メール及びエリアメールの配信 ・向日市防災・防犯メールの配信 	約6,000人

5 全国瞬時警報システム（Jアラート）全国一斉情報伝達訓練

消防庁からのJアラートによる情報を自動的に市民及び関係機関に伝達する訓練を実施した。

開催日		内容
第1回	5月20日午前11時	<ul style="list-style-type: none"> ・向日市防災・防犯メールの配信 ・関係機関に配備しているMCA無線の起動確認 ・回転灯の起動確認
追加実施	8月5日午前11時	
第2回	10月7日午前11時	
第3回	2月17日午前11時	

6 防災協定の締結

協定先	締結日	内容
フジカ株式会社	7月28日	災害時における物資の供給（段ボール製品）に関する協定
介護老人保健施設ケアセンター回生	8月1日	災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定
株式会社リヴ	10月27日	災害時における帰宅困難者の受入れ等に関する協定
ヤフー株式会社	12月21日	災害時における情報発信等に関する協定
アンダーツリー株式会社	2月5日	水害時における一時避難場所としての使用に関する協定

7 啓発事業

事業名	開催日・場所	内容
向日市まつり	11月14日、15日 向日町競輪場	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
防災とボランティア週間	1月15日～21日 市役所本館、東向日別館	東日本大震災や令和2年7月豪雨などの写真パネルの展示、非常用備蓄品の啓発
出前講座・出前授業	通年 市内各所	5回実施し、延べ363人の市民に防災知識の啓発に努めた。

8 災害対応

気象警報等の発表に伴い、災害警戒本部を設置し危険箇所のパトロールなどを行い、市民の安心・安全の確保に努めた。

日時	災害種別	警戒種別	動員数
7月8日	大雨洪水警報	災害警戒本部	23人
7月9日	大雨警報	災害警戒本部	18人
7月11日	大雨警報	災害警戒本部	18人
8月22日	大雨警報	災害警戒本部	14人
8月29日	大雨警報	災害警戒本部	5人

9 防災関係整備事業（令和2年度主要事業）（防災安全課・学校教育課）

(1) 備蓄物資の充実

アルファ化米、粉ミルク、液体ミルク、保存水、ビスケット、クラッカー、毛布などの備蓄物資を計画的に整備し、充実を図った。

(2) 特設公衆電話の整備

避難所での通信手段を確保するため、災害発生時に優先的に無料通話でき、停電時でも使用可能なモジュージャックを市役所本館、各小学校、市民体育館に整備した。

設置場所	回線数
市役所本館	1回線
向陽小学校	3回線
第2向陽小学校	3回線
第3向陽小学校	3回線
第4向陽小学校	3回線
第5向陽小学校	3回線
第6向陽小学校	3回線
市民体育館	3回線

(3) 防災備蓄物資を活用した教育

子どもたちの防災に対する意識を高めるために、授業等で備蓄物資を活用し、その役割や使い方を知り、災害時における実践力の基礎を養った。

10 避難所環境整備事業

避難所における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、パーテーションやスポットクーラー等を購入し、既存の備蓄物資と合わせて分散配備を行った。

11 自主防火防災用器具設置補助事業

内容	補助組織数		内訳	
防火防災用器具を設置する町内会等の自主防災組織に対する補助金の交付	防災用器具設置町内会数	2組織	水バケツ	9個
			防水シート	6枚
			スコップ(剣先)	9本
			バール	8本
	消火器設置補助町内会数	25組織	粉末消火器	78本
			格納箱	54個

12 危険ブロック塀等撤去補助事業（令和2年度主要事業）

道路や公園などに面したブロック塀等の倒壊による被害を防止するため、危険なブロック塀等を撤去する費用に対して補助金を交付した。

件数	3件
金額	212,000円